# ELECOM

# セキュリティソフト PASS (Password Authentication Security System) × AES

# ユーザーズマニュアル



本ユーザーズマニュアルは、USB メモリで使用するセキュリティソフト[PASS(Password Authentication Security System) × AES]を利用して、データを保護する方法について説明しています。ご使用になる前に よくお読みください。

ご使用にあたって 2
Windows で「PASS × AES」を使用する3
[PASS × AES]を使用する前に3
[PASS × AES]を使用してデータを保護する
「PASS × AES」の設定を変更する10
Mac で「PASS × AES」を使用する16
[PASS × AES]を使用する前に16
「PASS × AES」を使用してデータを保護する
「PASS × AES」の設定を変更する26
動作環境とユーザーサポート
動作環境
ユーザーサポートについて32

# ご使用にあたって

- ご使用にあたって 目次へ
- セキュリティソフト [PASS × AES] について、消去、破損について当社は一切の保証をいたしません。 誤って削除するとセキュリティソフト [PASS × AES]が使用できなくなりますので、注意してください。
- ◆大切なデータは万一の場合にそなえ、他の記憶媒体などに、定期的にバックアップされることをお勧めします。
- パソコンの電源が入った状態で、USBメモリをパソコンから取り外す際には、「PASS フォルダ」を隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。
   [「PASS フォルダ」を隠す」を参照してください。
   無理に取り外すと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。
- ●消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- [PASS フォルダ]の場所を USB メモリ内にした場合、実質使用可能容量は表示容量の約半分になります。
- 暗号化 / 復号化の際にはデータとは別に、同じ容量の作業領域を USB メモリ内に確保する必要があります。 保存するデータが 1GB の場合、1GB(データ) +1GB(作業領域) = 2GB の空き容量が必要です。
- [PASS フォルダ]の場所をデスクトップにした場合、USB メモリの全容量が使用可能になります。USB メ モリ内の空き容量以上の容量のファイルを[PASS フォルダ]に保存すると、エラーメッセージが出て、暗 号化できません。

[PASS フォルダ]内のファイルを減らしたり、USB メモリ内のファイルを PC に移動するなどして USB メモリ内の空き容量を確保してください。

● バージョン 2.0 以降の [PASS] と同時に使用することはできません。

セキュリティソフト「PASS × AES」を使用する場合は、他(当社 / 当社以外すべて)の USB メモリ と同時に使用しないでください。「PASS × AES」または他の USB メモリのソフトが誤動作を起こ す可能性があります。



[PASS × AES]を使用する前に



### 2 ダウンロードしたファイルを解凍してください。

[PASS × AES(.exe)]と[PASS × AES(Mac)Installer(.zip)]、[readme(.txt)]の3個のファイルが 現れます。

#### お使いの USB メモリを認識している USB ドライブまたはリムーバブルディスクをダブ ルクリックし、このフォルダ内に[PASS × AES(.exe)]と[PASS × AES(Mac)Installer (.zip)]をコピーします。

[PASS × AES(.exe)]と[PASS × AES(Mac)Installer(.zip)]、[readme(PASSxAES)(.txt)]の3個の ファイルが現れます。

「PASS × AES(Mac)Installer(.zip)」は Mac 用のインストーラーです。Mac で使用する場合は、
 「Mac で[PASS × AES]を使用する」をお読みください。



#### 💰 [PASS]をご使用の場合

[PASS(.exe)]と[PASS.app フォルダ]を一旦削除してから、[PASS × AES(.exe)]と[PASS × AES.app フォルダ]をコピーしてください。パスワード、パスワードレスの設定は引き継がれます。

必ず USB メモリ内にコピーした [PASS × AES(.exe)]を実行してください。パソコンのデス クトップやフォルダからは実行できません。



目次へ

「PASS × AES」を使用してデータを保護する

# [PASS × AES]を使用してデータを保護する

[PASS × AES]を使用して USB メモリ内に[PASS フォルダ]を作成します。そのフォルダにデータを保存し、隠す(非表示にする)ことで、データを保護することができます。



- ・「PASS フォルダ」は USB メモリ内またはパソコンのデスクトップに作成できます。パソコンの デスクトップに作成した場合、[隠して終了]ボタンを押して終了すると USB メモリ内に自動的 に移動し、USB メモリ内で保護されます。
  - ・ [PASS フォルダ]は Windows パソコン/ Mac 共通で使用できます。

正しいパスワードを入れることができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能に なる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

セキュリティソフト「PASS × AES」では、「PASS フォルダ」内のみが保護対象となります。 「PASS フォルダ」以外にあるデータは保護されません。また、開くごとにパスワードを入力する必要はありません。

[PASS × AES]を使用してデータを保護する

## 「PASS フォルダ」を作成する

[PASS × AES]をはじめて起動したときは、USB メモリ内に[PASS フォルダ]を作成します。

义 作成した [PASS フォルダ]を削除した場合も、次の手順で作成し直してください。

#### [PC]、「コンピューター」などから USB メモリをダブルクリックします。

例えば、パソコンの最後のドライブが E の場合、「USB ドライブ (F:) ]または「リムーブバルディスク (F:) ]と表示されます。

2 USB メモリ内の[PASS × AES(.exe)]をダブルクリックします。 初期設定画面が表示されます。



はじめて起動したときは、「使用許諾書」の画 面が表示されます。内容をよくお読みになり 許諾をいただいた上で「同意する」を選択して、 [次へ]ボタンをクリックしてください。

Market PASS×AES - 使用許諾について	×		
下記の「使用許諾契約書」をよくお読みいただき、同意して実行する場合は、 をクリックしてください。	「同意する」を選択してから「次へ」ボタン		
(伊爾特特認約)書 株式会社2.7.2.21-ウ化)下(時社)はメルます)では非常構成され、この(伊用特得認)の(2)下(本契約)としい。 ます経動で行めます。本契約(田園にただいな場合に認め、本契品の(伊用特許超いた)ます。 ンパウ270か(2)人には送使用期始を行われた場合は、本契約(日園にたちのに解釈をせていただきますの で、(内容を十方人)確認えたてい。			
[1]使用許諾 お客様は、本契約に基づき、本ソフトウェア製品を非独占的に使用することだ	できます。		
[2]使用条件 お客様は、本ソフトウェアを購入製品とともにのみ使用することができます。			
[3] 禁止事項 1. お客様は、ホソフトウェアに変更を加えることはできません。			
◎同意する ○同意しない			
	次へ キャンセル		

# 3 各項目を入力します。

Nass×AES - 初期設	定 ×
このソフトウェアを使用する	るためのパスワードを設定してください。
1 パスワード	•••••
2 パスワード確認	•••••
③ パスワードのヒント	飼い犬の名前は?
<ul> <li>④ PASSフォルダの場所</li> <li>● USBメモリ</li> <li>○ デスクトップ</li> </ul>	
	OK キャンセル

①パスワード

任意のパスワードを半角英数字 15 文字以内で入力します。

②パスワード確認

①で入力したパスワードを半角英数字 15 文字以内で再度入力します。

③パスワードのヒント

パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを全角 / 半角 15 文字以内で入力します。

入力しなくてもかまいません。

設定すると、認証画面の[ヒント...]ボタンをクリックして、設定したパスワードのヒントを表示できます。



解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

[PASS × AES]を使用してデータを保護する

④ PASS フォルダの場所

「PASS フォルダ」の場所を選択します。

[PASS フォルダ]の場所を USB メモリにした場合、実質使用可能容量は表示容量の約半分になります。[PASS フォルダ]の場所をデスクトップにした場合、USB メモリの全容量が使用可能になります。

「PASS フォルダ」の場所は、後で変更できます。 「[PASS × AES]の設定を変更する」を参照してください。

#### 4 [OK]ボタンをクリックします。

USB メモリ内またはデスクトップにセキュリティフォルダ「PASS フォルダ」が作成されます。 また、PASS × AES 画面が表示されます。

🐔 「PASS フォルダ」は Windows パソコン/ Mac 共通で使用できます。

### ■「PASS フォルダ」

この「PASS フォルダ」に保存したデータを保護することができます。



「PASS フォルダ」が「USB メモリ」のとき

「PASS フォルダ」が「デスクトップ」のとき



- 🐔 ・フォルダ名は変更できます。
  - [PASS フォルダ]の場所をデスクトップにした場合、[隠して終了]ボタンを押して終了する と USB メモリ内に自動的に移動し、USB メモリ内で保護されます。
  - ご使用環境により、USBメモリ内に「ごみ箱」が表示されますが、「PASS × AES」の仕様です。
     異常ではありません。

目次へ

## ■「PASS フォルダ」内のデータの暗号化

[PASS フォルダ]に保存されたデータは暗号化して保存されます。データそのものを暗号化していま すので、USBメモリを分解して直接データを取り出そうとしても、そのままでは内容を閲覧するこ とはできません。

暗号化方式には、米国政府標準で日本政府も推奨している信頼性の高い「AES 方式(256bit)」を採用 しています。



🍝 暗号化されるのは「PASS フォルダ」に保存したデータのみです。

### PASS × AES 画面

この PASS × AES 画面から [PASS フォルダ]を隠したり、 [PASS × AES]の設定を変更したりする ことができます。

#### [PASS フォルダ]が[USB メモリ]のとき

[PASS フォルダ」が「デスクトップ」のとき



①[バージョン情報...]ボタン

クリックすると、バージョン情報が表示されます。

- ② [設定 ...] ボタン
   [[PASS × AES]の設定を変更する]を参照してください。
- ③ [隠して終了] ボタン
   「[PASS フォルダ]を隠す]を参照してください。
- ④ [閉じる] ボタン クリックすると、PASS × AES 画面を閉じます。ただし、「PASS フォルダ」は読み書きできる状態です。

「PASS × AES」を使用してデータを保護する

### [PASS フォルダ]を隠す

[PASS フォルダ]を隠して(非表示にして)、USB メモリ内から見えなくします。[PASS フォルダ]の データが読み書きできなくなります。

パソコンの電源が入った状態で、USB メモリをパソコンから取り外す際には、[PASS フォルダ] を隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。 その後、タスクトレイまたは通知領域上で[ハードウェアの安全な取り外し]を行ってください。 無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。

1 USB メモリ内から起動しているプログラムやウィンドウを閉じます。

2 PASS × AES 画面で[隠して終了] ボタンをクリックします。

[3] 「PASS フォルダ」内のデータを暗号化して、「PASS フォルダ」を見えなくします。

PASS×AES - 暗号化処理	
USBメモリのファイルを暗号化しています	
D:¥PASSフォルダ¥企画書.docx	
	キャンセル

「PASS フォルダ」を表示しているときに、PASS × AES 画面が表示されていない場合は、USB メモリ内の[PASS × AES (.exe)]をダブルクリックするか、タスクトレイまたは通知領域の アイコンをクリックすると、PASS × AES 画面が表示されます。

・暗号化機能を使用する場合、実質使用可能容量は表示容量の約半分になります。 暗号化 / 復号化の際にはデータとは別に、同じ容量の作業領域を USB メモリ内に確保する必要があります。 保存するデータが 1GB の場合、1GB(データ) +1GB(作業領域) = 2GB の空き容量が必要です。

• [PASS フォルダ]の場所をデスクトップにした場合、USB メモリの全容量が使用可能になり ます。USB メモリ内の空き容量以上の容量のファイルを[PASS フォルダ]に保存すると、エ ラーメッセージが出て、暗号化できません。



「PASS フォルダ」内のファイルを減らしたり、USB メモリ内のファイルを PC に移動するなどして USB メモリ内の空き容量を確保してください。

▲ 暗号化が完了すると、次のメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。

PASS×AES		X
i	暗号化が完了しました。 USBXモリの「PASSフォルダ」のデータは、暗号化してUSBXモリに保存しま した。	
	OK	כ

「PASS × AES」を使用してデータを保護する

# [PASS フォルダ]および PASS × AES 画面を表示する

[PASS フォルダ]を表示してデータを読み書きする場合や、PASS × AES 画面を表示して[PASS × AES]の設定を変更する場合は、次の手順で[PASS × AES]を起動します。

1 USB メモリ内の[PASS × AES(.exe)]をダブルクリックします。

認証画面が表示されます。

パスワードレスとして登録しているパソコンに接続している場合は、パスワードを設定していても認証画面は表示されず、「PASS × AES」が起動します。「パスワードを入力せずに「PASS × AES」を起動する」を参照してください。

### 2「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

PASS×AES	- 認証 ×	:
このソフトウェア	を使用するためのパスワードを入力してください。	
パスワード	•••••	
ファイルの展開	先(PASSフォルダの場所):USBメモリ	
נאיי דאר	ОК <b>キャンセル</b>	

💰 [ヒント…]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

「PASS フォルダ」内の暗号化されたデータを復号化します。

USBメモリのファイルを復号化しています	
D:¥PASSフォルダ¥企画書.docx	الطريع

3 暗号化が完了すると、次のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックします。



USB メモリ内またはデスクトップに[PASS フォルダ]が表示されます。 また、PASS × AES 画面が表示されます。

「PASS × AES」を起動したときに、PASS × AES 画面が表示されないように設定することもで きます。「[PASS × AES]起動時に PASS × AES 画面を表示しない」を参照してください。

USB メモリを取り外すときは、「PASS フォルダ」を隠してください。隠さないで取り外すと、 エラーメッセージが表示されます。

PASS×AES		Х
×	USBXモリが取り外されました。もう一度USBXモリを装着してください。	
	ОК	

[PASS × AES]の設定を変更する

# [PASS × AES]の設定を変更する

[PASS × AES]の設定を変更するときは、次の手順で設定画面を表示し、各設定を変更します。

1 PASS × AES 画面の[設定 ...] ボタンをクリックします。

認証画面が表示されます。

PASS × AES 画面が表示されていない場合は、「「PASS フォルダ」および PASS × AES 画面を表示する」を参照してください。

2 「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

PASS×AES	- 認知	X
設定を変更す	るためのパスワードを入力してください。	
パスワード	••••••	
۲۵۲۰۰۰	OK キャンセル	

🐔 [ヒント...]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

設定画面が表示されます。 各設定の詳細は、以降を参照してください。

#### [PASS × AES] 起動時に PASS × AES 画面を表示しない

[PASS × AES]を起動したときに、PASS × AES 画面を表示しないように設定できます。

設定画面を表示し、[全般] タブで「起動時にウィンドウを表示しない」にチェックを入れます。

🏪 PASS×AES - 設定		×
全般 パスワード	パスワードレス	
□ 起動時にウィント	うを表示しない	
- PASSフォルダの場	Pf	
O USBXモリ		
0729197		
	OK キャンセル	適用(A)

2 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

### [PASS フォルダ]の場所を変更する

[PASS フォルダ]の場所を変更します。

1 設定画面を表示し、[全般] タブの[PASS フォルダの場所]で[USB メモリ]または[デスクトップ]を選択します。

🎦 PASS×AES - 設定		×
全般 パスワード	パスワードレス	
□起動時にウィン	ドウを表示しない	
- PASSフォルダの地	易所	
O USBX₹IJ		
○ デスクトップ		
	OK キャンセル 適用	(A)

2 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

3 変更した場所に「PASS フォルダ」がコピーされ、元の場所の「PASS フォルダ」は削除されます。

PASS×AES - 変更	
USBメモリからデスクトップへファイルをコピーしています	
D:¥PASSフォルダ¥企画書.docx	
	44521
1	
·	
PASS×AES - 変更	
コピーが完了したUSBメモリのファイルを削除しています	
D:¥PASSフォルダ¥企画書.docx	
	キャンセル

# パスワードを変更する

現在設定しているパスワードとヒントを変更できます。

## 1 設定画面を表示し、[パスワード]タブをクリックします。

NASS×AES - 設定		×
全般 パスワード パフ	ワードレス	
パスワードとヒントを変更	lます。	
パスワード	•••••	
パスワード確認	••••••	
パスワードのヒント	飼い犬の名前は?	
	OK キャンセル 適用(A)	

## 2 各項目を入力します。

詳細は、「「PASS フォルダ」を作成する」の手順3を参照してください。

3 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

[PASS × AES]の設定を変更する

# パスワードを入力せずに[PASS × AES]を起動する

いつもご使用になっているご自分のパソコンなどをパスワードレスパソコンとしてあらかじめ登録しておくと、パスワードを入力しなくても「PASS × AES」を起動できます。

他のパソコンではデータを盗み見されないように保護し、ご自分のパソコンではすぐに読み書きますの で、頻繁にデータをやり取りする場合などに便利です。



登録したパソコンにお使いの USB メモリを接続した場合にのみ、「PASS × AES(.exe)」をダブルクリッ クするだけで、すぐに PASS × AES 画面と「PASS フォルダ」が表示できます。

## ■パスワードレスパソコンを登録する

🐔 Windows パソコンと Mac を合わせて 3 台まで登録できます。

1 登録するパソコンにお使いの USB メモリを接続します。

よ使いの USB メモリを接続したパソコンのみ登録することができます。必ず登録するパソコンに
「PASS × AES」をコピーした USB メモリを接続し、以降の操作を行ってください。

### 2 設定画面を表示し、設定画面の[パスワードレス]タブをクリックします。

🕎 PASS×AES - 設定		×
全般 パスワード パスワー	ドレス	
パスワードレスに登録している	PCの一覧です。	
OS	PCの名前	
	登録 変更	削除
	OK キャンセル	適用(A)

### 3 [登録 ...] ボタンをクリックします。

パスワードレス登録画面が表示されます。

[PASS × AES]の設定を変更する

# 4 [PC の名前]を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

Windows の情報が自動的に入力されますが、任意の名前に変更できます。

PASS×AES -	パスワードレス登録 ×
このPCをパス このPCにわか	ワードレスに登録します。 りやすい名前をつけてください。
PASS ID	and the second second second
OS	Windows 11
PCの名前	elecom
	OK キャンセル

#### 5 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

# ■登録したパスワードレスパソコンの名前を変更する

🌜 登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも変更できます。

 設定画面を表示し、[パスワードレス]タブで変更するパスワードレスパソコンの[PCの 名前」を選択します。

NASS×AES - 設定		×
全般 パスワード パス	ワードレス	
パスワードレスに登録して	いるPCの一覧です。	
OS	PCの名前	
Windows 11	elecom	
	登録 変更 削除	
	OK キャンセル 適用(A	)

#### 2 [変更 ...] ボタンをクリックします。

パスワードレス変更画面が表示されます。

3 [PC の名前]を変更し、[OK]ボタンをクリックします。

PASS×AES - /	スワードレス変更	<
このPCをパスワ このPCにわかり	ードレスに登録します。 やすい名前をつけてください。	
PASS ID		
OS	Windows 11	
PCの名前	My PC	
	OK キャンセル	)

4 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

# ■登録したパスワードレスパソコンを削除する

▲ 登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも削除できます。

1 設定画面を表示し、[パスワードレス]タブで削除するパスワードレスパソコンの[PCの 名前]を選択します。

聖 PASS×AES - 設定		×
全般 パスワード パス	ワードレス	
パスワードレスに登録して	いるPCの一覧です。	
OS	PCの名前	
Windows 11	elecom	
Mac OS X	My PC	
	登録 変更 削除	
	OK キャンセル 適用(/	A)

- 2 [削除] ボタンをクリックします。 確認画面が表示されます。
- [3] [はい] ボタンをクリックします。

PASS×AES		×
? *	択中の設定を削除します。よろしいですか?	
	はい(Y) いいえ(N)	

4 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

# Mac で「PASS × AES」を使用する





- 3 [PASS × AES(Mac)Installer.zip]を解凍します。 [PASS × AESInstaller」が現れます。
- [4] [PASS × AESInstaller]をダブルクリックします。 デスクトップに Mac 用のプログラムファイル[PASS × AES]が配置されます。



▲ 以下の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。



5 [OK]ボタンをクリックします。



Mac で「PASS × AES」を使用する

[PASS × AES]を使用する前に

6 お使いの USB メモリのマウントされているアイコンをダブルクリックし、このフォルダ 内に「PASS × AES」を、解凍したフォルダから「PASS × AES.exe」をコピーします。

「PASS × AES(.exe)」と「PASS × AES(Mac)Installer(.zip)」、「readme(.txt)」の3個のファイルが現れます。

「PASS × AES.exe」は Windows で使用するプログラムです。Windows で使用する場合は、
 [Windows で[PASS × AES]を使用する]をお読みください。



#### 「PASS」をご使用の場合

[PASS]と[PASS.exe]を一旦削除してから、[PASS × AES]と[PASS × AES.exe]をコピーし てください。パスワード、パスワードレスの設定は引き継がれます。

必ず USB メモリ内にコピーした [PASS × AES]を実行してください。Mac のデスクトップや フォルダからは実行できません。



目次へ

# [PASS × AES]を使用してデータを保護する

[PASS × AES]を使用して USB メモリ内に[PASS フォルダ]を作成します。そのフォルダにデータを保存し、隠す(非表示にする)ことで、データを保護することができます。



- ・「PASS フォルダ」は USB メモリ内またはパソコンのデスクトップに作成できます。パソコンの デスクトップに作成した場合、[隠して終了]ボタンを押して終了すると USB メモリ内に自動的 に移動し、USB メモリ内で保護されます。
  - ・ [PASS フォルダ]は Mac / Windows パソコン共通で使用できます。

正しいパスワードを入れることができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能に なる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

セキュリティソフト「PASS × AES」では、「PASS フォルダ」内のみが保護対象となります。 「PASS フォルダ」以外にあるデータは保護されません。また、開くごとにパスワードを入力する必要はありません。

ASS

PASSXAFS

「PASS × AES」を使用してデータを保護する

# 「PASS フォルダ」を作成する

[PASS × AES]をはじめて起動したときは、USB メモリ内に[PASS フォルダ]を作成します。

义 作成した [PASS フォルダ]を削除した場合も、次の手順で作成し直してください。

デスクトップにマウントされた USB メモリをダブルクリックします。

#### 2 USB メモリ内の [PASS × AES] をダブルクリックします。 初期設定画面が表示されます。

はじめて起動したときは、「使用許諾書」の画 面が表示されます。内容をよくお読みになり 許諾をいただいた上で「同意する」を選択して、 [次へ]ボタンをクリックしてください。

	PASS×AES	- 使用許諾について		
下記の「使用許諾契約書」 ポタンをクリックしてく!	をよくお読みいただき、同 ごさい。	意して実行する場合は、	「同意する」を選	択してから「次へ」
使用許諾契約書 株式会社エスコンピ (以下「本契約」と 品の使用を許諾いた ソフトウェアのイン せていただきますの	ュータ(以下「弊社」と いいます)を設けており します。 ストールまたは使用開始 で、内容を十分ご確認く	:いいます)ではおき います。 本契約に同 を行われた場合は、 ださい。	₽様に対し、この 意いただいた場合 本契約に同意し	使用許諾契約 に限り、本製 たものと解釈さ
<ol> <li>使用許諾 お客様は、本契約に</li> <li>(2) 使用条件</li> </ol>	基づき、本ソフトウェア	「製品を非独占的に6	も用することがで	きます。
お客様は、本ソフト	ウェアを購入製品ととも	にのみ使用すること	こができます。	
	○ 同意する	○ 同意しない		
			キャンセル	次へ

3 各項目を入力します。

	PASS×AES - 初期設定		
このソフトウェアを使用する	ためのパスワードを設定してください。		
①パスワード:	•••••		
2 パスワード確認:	•••••		
③パスワードのヒント:	飼い犬の名前は?		
④ PASSフォルダの場所:	● USBメモリ デスクトップ		
	キャンセル OK		

①パスワード

任意のパスワードを半角英数字 15 文字以内で入力します。

②パスワード確認

①で入力したパスワードを半角英数字 15 文字以内で再度入力します。

③パスワードのヒント

パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを 全角 / 半角 15 文字以内で入力します。

入力しなくてもかまいません。

設定すると、認証画面の[ヒント]ボタンをクリックして、設定したパ スワードのヒントを表示できます。



解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

[PASS × AES]を使用してデータを保護する

#### ④ PASS フォルダの場所

「PASS フォルダ」の場所を選択します。

[PASS フォルダ]の場所を USB メモリにした場合、実質使用可能容量は表示容量の約半分になりま す。「PASS フォルダ」の場所をデスクトップにした場合、USB メモリの全容量が使用可能になります。

✓▲ [PASS フォルダ]の場所は、後で変更できます。 [[PASS × AFS]の設定を変更する」を参照してください。

### 4 [OK]ボタンをクリックします。

USB メモリ内にセキュリティフォルダ「PASS フォルダ」が作成されます。 また、PASS × AES 画面が表示されます。

ペ▲「PASS フォルダ」は Mac / Windows パソコン共通で使用できます。

# ■「PASS フォルダ」

この「PASS フォルダ」に保存したデータを保護することができます。

•••	< > NO NAME 页る/進む	日 ◆ 表示	○○ マ グループ アクション	<ul> <li>①</li> <li>ジ</li> <li>共有 タグを編集</li> </ul>	Q 検索
よく使う項目					
iCloud	FASS AES				
⊖ NO NAME	PASSxAES PASSxAES.exe	PASS	フォルダ		
🖨 Macintosh HD		_			
☺ ネットワーク					
411					
<ul> <li>Online-only</li> </ul>					
○ 重要					
● イエロー					
● レッド	NO NAME				

「PASS フォルダ」が「USB メモリ」のとき

### [PASS フォルダ」が「デスクトップ」のとき

•••	< > NO NAME 戻る/進む	日日 ◆ 表示	ディング マクション	<ul> <li>ご</li> <li>ジ</li> <li>共有 タグを編集</li> </ul>	
よく使う項目					
iCloud					PASS 7
iCloud Drive	EASS -				
18.14	AES				
	PASSXAES PASSXAES.	exe			
A Macintosh HD					
◎ ネットワーク					
97					
<ul> <li>Online-only</li> </ul>					
○ 重要					
- 1ID-					
● レッド	NO NAME				J

- ✓▲ ・フォルダ名は変更できます。
  - [PASS フォルダ]の場所をデスクトップにした場合、[隠して終了]ボタンを押して終了する と USB メモリ内に自動的に移動し、USB メモリ内で保護されます。

目次へ

# ■「PASS フォルダ」内のデータの暗号化

「PASS フォルダ」に保存されたデータは暗号化して保存されます。データそのものを暗号化していますので、USB メモリを分解して直接データを取り出そうとしても、そのままでは内容を閲覧することはできません。

暗号化方式には、米国政府標準で日本政府も推奨している信頼性の高い「AES 方式(256bit)」を採用 しています。



💰 暗号化されるのは「PASS フォルダ」に保存したデータのみです。

### PASS × AES 画面

この PASS × AES 画面から [PASS フォルダ]を隠したり、 [PASS × AES]の設定を変更したりする ことができます。

#### [PASS フォルダ]が[USB メモリ]のとき

[PASS フォルダ]が「デスクトップ」のとき



①[バージョン情報 ...] ボタン

クリックすると、バージョン情報が表示されます。

- ②[設定 ...]ボタン
   「[PASS × AES|の設定を変更する]を参照してください。
- ③ [隠して終了] ボタン

[[PASS フォルダ]を隠す]を参照してください。

④[閉じる]ボタン

クリックすると、PASS × AES 画面を閉じます。ただし、「PASS フォルダ」は読み書きできる状態です。

### [PASS フォルダ]を隠す

[PASS フォルダ]を隠して(非表示にして)、USB メモリ内から見えなくします。[PASS フォルダ]の データが読み書きできなくなります。

パソコンの電源が入った状態で、USB メモリをパソコンから取り外す際には、「PASS フォルダ」 を隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。 その後、ドライブアイコンをゴミ箱にドラッグして、デスクトップから USB メモリのドライブ アイコンが消えたことを確認して、USB メモリを取り外してください。 無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。

1 USB メモリ内から起動しているプログラムやウィンドウを閉じます。

2 PASS × AES 画面で[隠して終了] ボタンをクリックします。

3 [PASS フォルダ]内のデータを暗号化して、 [PASS フォルダ]を見えなくします。

PASS×AES - 暗号化処理	
USBメモリのファイルを暗号化しています	
•	キャンセル

「PASS フォルダ」を表示しているときに、PASS × AES 画面が表示されていない場合は、USB メモリ内の[PASS × AES]をダブルクリックするか、Dock の上アイコンをクリックすると、 PASS × AES 画面が表示されます。

・暗号化機能を使用する場合、実質使用可能容量は表示容量の約半分になります。
 ・暗号化/復号化の際にはデータとは別に、同じ容量の作業領域を USB メモリ内に確保する必要があります。
 保存するデータが 1GB の場合、1GB(データ) +1GB(作業領域) = 2GB の空き容量が必要です。

 「PASS フォルダ」の場所をデスクトップにした場合、USB メ モリの全容量が使用可能になります。USB メモリ内の空き 容量以上の容量のファイルを[PASS フォルダ]に保存すると、 エラーメッセージが出て、暗号化できません。
 [PASS フォルダ]内のファイルを減らしたり、USB メモリ内 のファイルを PC に移動するなどして USB メモリ内の空き容 量を確保してください。



USB メモリ内に十分な空き容量があり ません。 PASS フォルダの暗号化には、PASS フォルダの容量と同じ空き容量が必要 です。 PASS フォルダ内のファイルを減らし たり、USB メモリ内のファイルを存し に移動するなどを行い、空き容量を確 保してください。

Mac で「PASS × AES」を使用する

一次へ

「PASS × AES」を使用してデータを保護する

# 4 暗号化が完了すると、次のメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



# 「PASS フォルダ」および PASS × AES 画面を表示する

[PASS フォルダ]を表示してデータを読み書きする場合や、PASS × AES 画面を表示して[PASS × AES]の設定を変更する場合は、次の手順で[PASS × AES]を起動します。

**1** USB メモリ内の[PASS × AES]をダブルクリックします。 認証画面が表示されます。



パスワードレスとして登録しているパソコンに接続している場合は、パスワードを設定していても認証画面は表示されず、「PASS × AES」が起動します。「パスワードを入力せずに「PASS × AES」を起動する」を参照してください。

### 2「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

	PASS×AES - 認証	
このソフトウェアを使用	引するためのパスワードを入力してください。	
パスワード:	•••••	
ファイルの展開先(	PASS フォルダの場所):USB メモリ	
ヒント	キャンセル	ОК

💰 [ヒント]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

[PASS フォルダ]内の暗号化されたデータを復号化します。

PASS×AES - 復号化処理	<u>#</u>
USBメモリのファイルを復号化しています	
/Volumes/NO NAME/PASS フォルダ/企画書.docx	
	キャンセル

### 3 暗号化が完了すると、次のメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



USB メモリ内またはデスクトップに[PASS フォルダ]が表示されます。 また、PASS × AES 画面が表示されます。

「PASS × AES」を起動したときに、PASS × AES 画面が表示されないように設定することもで きます。「[PASS × AES]起動時に PASS × AES 画面を表示しない」を参照してください。

「PASS × AES」を使用してデータを保護する



[PASS × AES]の設定を変更する

# [PASS × AES]の設定を変更する

[PASS × AES]の設定を変更するときは、次の手順で設定画面を表示し、各設定を変更します。

PASS × AES 画面の[設定 ...]ボタンをクリックします。
 認証画面が表示されます。

PASS × AES 画面が表示されていない場合は、「「PASS × AES」起動時に PASS × AES 画面を表示しない」を参照してください。

2 「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

	PASS×AES - 認証	
設定を変更するため	りパスワードを入力してください。	
パスワード:	•••••	
ヒント	キャンセル OK	

▲ [ヒント]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

設定画面が表示されます。 各設定の詳細は、以降を参照してください。

### [PASS × AES] 起動時に PASS × AES 画面を表示しない

[PASS × AES]を起動したときに、PASS × AES 画面を表示しないように設定できます。

設定画面を表示し、[全般] タブで「起動時にウィンドウを表示しない」にチェックを入れます。

	PASS×AES - 環境設定
全般	パスワード パスワードレス
✓ 起動時にウィンドウを	を表示しない
PASSフォルダの場所:	<ul> <li>● USBメモリ デスクトップ</li> </ul>
	キャンセル 〇K

2 設定画面の[OK] ボタンをクリックします。

### [PASS フォルダ]の場所を変更する

[PASS フォルダ]の場所を変更します。

1 設定画面を表示し、[全般] タブの[PASS フォルダの場所]で[USB メモリ]または[デスクトップ]を選択します。

PASS×AES - 環境設定	
全般 パスワード パスワードレス ▼ 起動時にウィンドウを表示しない PASSフォルダの場所: USBメモリ ● デスクトップ	
キャンセル	ОК

- 2 設定画面の[OK]ボタンをクリックします。
- 3 変更した場所に「PASS フォルダ」がコピーされ、元の場所の「PASS フォルダ」は削除されます。

PASS×AES - 変更	
USB メモリからデスクトップへファイルをコピーしています /Volumes/NO NAME/PASS フォルダ/企画書.docx	
	キャンセル
ŧ	
PASS×AES - 変更	
コピーが完了した USB メモリのファイルを削除しています	
/Volumes/NO NAME/PASSフォルダ/企画書.docx	
-	キャンセル

## パスワードを変更する

現在設定しているパスワードとヒントを変更できます。

1 設定画面を表示し、[パスワード]タブをクリックします。

パスワードとヒントを変更	更します。
パスワード:	••••
パスワード確認:	•••••
パスワードのヒント:	好きな食べ物は?

# 2 各項目を入力します。

詳細は、「「PASS フォルダ」を作成する」の手順3を参照してください。

3 設定画面の[OK]ボタンをクリックします。

[PASS × AES]の設定を変更する

# パスワードを入力せずに[PASS × AES]を起動する

いつもご使用になっているご自分のパソコンなどをパスワードレスパソコンとしてあらかじめ登録しておくと、パスワードを入力しなくても「PASS × AES」を起動できます。

他のパソコンではデータを盗み見されないように保護し、ご自分のパソコンではすぐに読み書きますの で、頻繁にデータをやり取りする場合などに便利です。



登録したパソコンにお使いの USB メモリを接続した場合にのみ、「PASS × AES」をダブルクリックするだけで、すぐに PASS × AES 画面と [PASS フォルダ] が表示できます。

### ■ パスワードレスパソコンを登録する

🐔 Mac と Windows パソコンを合わせて 3 台まで登録できます

1 登録するパソコンにお使いの USB メモリを接続します。

よ使いの USB メモリを接続したパソコンのみ登録することができます。必ず登録するパソコンに
「PASS × AES」をコピーした USB メモリを接続し、以降の操作を行ってください。

2 設定画面を表示し、設定画面の[パスワードレス]タブをクリックします。

	全般 パスワード パスワードレス
パスワードレス	に登録しているPCの一覧です。
os	PCの名前
	登録 変更 削除

### 3 [登録 ...]ボタンをクリックします。

パスワードレス登録画面が表示されます。



[PASS × AES]の設定を変更する

# 4 [PC の名前]を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

Mac の情報が自動的に入力されますが、任意の名前に変更できます。

この PC をパス この PC にわか	ワードレスに登録します。 りやすい名前をつけてください。
PASS ID:	55243D0C4E977240009828513C86200
OS:	Mac OS X
PC の名前:	elecom
	キャンセル OK

5 設定画面の[OK] ボタンをクリックします。

# 登録したパスワードレスパソコンの名前を変更する

▲ 登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも変更できます。

 設定画面を表示し、[パスワードレス]タブで変更するパスワードレスパソコンの[PCの 名前]を選択します。

	全般 パスワード パスワードレス
バスワードレスに登	全録しているPC の一覧です。
os	PCの名前
Mac OS X	elecom
	登録 変更 削除
	ta vell OV

2 [変更 ...] ボタンをクリックします。

パスワードレス変更画面が表示されます。

3 [PC の名前]を変更し、[OK] ボタンをクリックします。

この PC をパス この PC にわか	ワードレスに登録します。 りやすい名前をつけてください。
PASS ID:	\$5243D0C4ESF7318D004628513C882D0
OS:	Mac OS X
PC の名前:	My Mac
	キャンセル OK

4 設定画面の[OK]ボタンをクリックします。

# ■登録したパスワードレスパソコンを削除する

🌜 登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも削除できます。

1 設定画面を表示し、[パスワードレス]タブで削除するパスワードレスパソコンの[PCの 名前」を選択します。

	PASS×AES - 環境設定
	全般 パスワード パスワードレス
パスワードレスに登録	象しているPCの一覧です。
os	PCの名前
Mac OS X	My Mac
Windows 11	My PC
	登録 変更 削除
	キャンセル OK

2 [削除] ボタンをクリックします。 確認画面が表示されます。

3 [OK] ボタンをクリックします。



4 設定画面の[OK]ボタンをクリックします。



# 動作環境

USB 5Gbps/USB3.2(Gen1) /USB3.1(Gen1) /USB3.0/USB2.0 インターフェースを装備し、 Windows 11/10 が動作する Windows パソコンおよび macOS Sequoia15/macOS Sonoma14/ macOS Ventura 13/macOS Monterey 12 が動作する Mac ※機種によっては動作しない場合があります。



# セキュリティソフト

### PASS (Password Authentication Security System) × AES

# ユーザーズマニュアル 2024 年 11 月 15 日 第 7 版

- ・本取扱説明書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本取扱説明書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本取扱説明書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、
   弊社総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承く ださい。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ·Windows はマイクロソフト企業グループの商標です。
- macOS Sequoia、macOS Sonoma、macOS Sonoma、macOS Ventura、macOS Monterey、Mac は、Apple Inc.の商標または登録商標です。
- ・LINE及びLINEロゴは、LINE株式会社の登録商標です。
- ・本書に記載されている会社名・製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。